

国際ロータリー第2580地区  
東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT VOL. 52

No.25 第2435 2021.6.1

ロータリーは  
機会の扉を開く



RI会長  
ホルガー・クナーク

ロータリーは機会の扉を開く

～原点回帰  
今こそ力をひとつに～

クラブ会長  
鹿倉 勇



- ◆例会日◆ 火曜日 12:30～13:30
- ◆例会場◆ タワーホール船堀 〒134-0091 江戸川区船堀 4-1-1 TEL 03 (5676) 5511
- ◆創立◆ 1969年9月18日 (日本で951番目)

本日の卓話

令和3年6月1日

試験的オンライン例会  
「卓話なし」

次回の卓話

令和3年6月8日

試験的オンライン例会  
「卓話未定」

《5月25日例会報告》

試験的オンライン例会

点鐘・ロータリーソング・出席状況報告 省略

出席報告

会員数	出席	出席率	前々回訂正率
27名	11名	73.33%	100%

会長報告

○参加者のマイクテストを兼ねて一言ずつご挨拶。

幹事報告

○先日ご案内しましたが、本日例会と同時刻に、日

本のロータリー100周年を祝う会記念式典がオンラインで開催されております。閉会16:30。ご興味のある方はYouTube オンライン配信視聴用URL (<https://youtu.be/n0S389tUijw>) からご視聴いただけます。

○5月29日(土) PM1:00～ZOOMにて、地区ローターアクト第52回地区年次大会開催。

○6月1日(火) PM12:30～ZOOMにて、2021-22年度クラブ会長エレクト研修セミナーPETS開催。小内次年度会長、嶋村ガバナーノミニ、茂手木次年度地区副幹事出席。

○先日、2020-21年バーチャル国際大会についてご案内しております。ご登録はRIホームページより個人々人でお手続きいただきます。ご不明な点が

会長 ◆ 鹿倉 勇  
副会長 ◆ 小内 賢一  
幹事 ◆ 永井 正己

会報・雑誌委員会 ◆ 永井 正己・阿部 昇・寺田 弘晃・菅原 隆之  
事務局 ◆ 〒133-0057 江戸川区西小岩 1-27-24 ドミシール小岩 102号室  
TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774  
e-mail: e-edogawa@msc.biglobe.ne.jp http://e-edogawa-rc.com

ございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

○先日、もっと元気なクラブになるためのワークショップについてご案内しております。

日時：2021年7月8日（木）PM4：00～6：00

場所：ZOOMで行われます。

ご自身のノートパソコンやタブレット等の機材でご参加いただきます。

参加ご希望の方は6月22日（火）までに事務局へお申し出下さい。

○次年度委員長の皆様に「次年度活動計画書ご提出のお願い」をお送りしております。期日まで日数が少なく誠に恐れ入りますが、28日（金）までにご提出いただけますようどうぞよろしくお願いいたします。

○クールビズのお知らせ。6月より実施します。

## 委員会報告

<社会奉仕委員会>

・5/5（祝・水）ミャンマーへの食料支援金贈呈報告。  
ご浄財の20万円を米山学友・モーさんへお渡ししました。モーさんを通じて小学校建設でお世話になったフォーエバーボランティアグループに活用していただきます。

## 《卓話》

5月25日の卓話は、「東分區IM YouTube視聴」でした。

## 第11回定例理事役員会議事録

開催日：令和3年5月11日（火）11：30～

場所：タワーホール船堀「藤の間」

出席者：阿部、岩倉、岡村、唐澤、小内、鹿倉、  
嶋村、瀬下、寺田、永井、橋本、茂手木、  
森本（50音順・敬称略）13名

### 【議題】

- 1 緊急事態宣言延長（5/31まで）による例会、行事について  
①5/19（水）の会長杯ゴルフコンペの件 → 開催中止  
②5/25（火）例会はオンライン例会を試験的に行う。
- 2 クールビズについて → 6月より実施

### 【報告】

- 1 地区ローターアクト大会はオンラインに変更

## 【軍政続くミャンマーから学友レポート】

今年2月1日から、毎日の悲しい出来事に、ああこれが夢だったら……と考えぬ日はありません。心が壊れそうになるのを耐え、平和と安全を祈る日々です。あの日から私たちの生活は一変しました。今まで毎日やる事がたくさんありましたが、できる事がほんの僅かに限られ、何をすることも不安がつきまといまいます。インターネットは企業用と光ファイバーしか繋がないので、多くの市民は外部の情報を得ることができません。私の教室では、せめて子供たちの教育だけは守りたいと、オンライン授業を続けていますが、それも困難な状況です。

最低限の買い物や銀行へ行くといった外出すら安全ではありません。

今までたくさんの苦勞を乗り越えてきましたが、今回ほど辛いものはありません。一番辛いのは全面的に自由がなくなった事です。自由に話せない、自由に動けない、自由に教育が受けられない、自由に働けない、自由に人を助ける事ができない、自由にボランティアができない——。学友会メンバーとは全員は連絡が取れていませんが、皆無事だと思いません。ただ、最近是有名人、医者、ボランティア団体などが狙われ、逮捕されたりしています。集まると目をつけられるため、今ミャンマーではロータリークラブの例会や活動、米山学友会活動を行うことができません。互いの連絡も控えている状況です。ミャンマーの若者は勇気があり、心優しく、賢い人が多いです。私はこの国の未来のために、これからもミャンマーで次世代の若者や子供を育てる仕事を続けて行きたいです。国内は経済状況が悪化し、支援が必要な国民が増えています。ミャンマーの平和な日常を皆の力で取り戻し、今後もロータリーの活動がミャンマーで継続できるよう願っています。皆様の応援にいつも心から感謝しています。

…匿名希望 2010-11年度米山奨学生より

## 【被害を受けた家庭へ物資などを提供】

ミャンマーの現状に心を痛めた大阪在住のロータリアンが支援を申し出たことを受け、在日ミャンマー人学友（匿名希望 2018-20年度米山奨学生）が家族の協力のもと、現地で被害を受けた家庭約30軒に米などの食料と生活必需品を提供したほか、父親を亡くした高校生へ1ヶ月分の学費を寄付しました。

（ハイライトよねやま254号より抜粋）